# ■給与支払報告書(個人別明細書)の書き方

(3)

## 支払金額

令和7年中に支払った総額を記入してください。

#### 給与所得控除後の金額(調整控除後)

給与所得控除後の給与等の金額を記入してください。なお、所得金額調整控除の適用がある場合には、所得金額調整控除の額を控除した後の金額を記入してください。

#### 所得控除の額の合計額

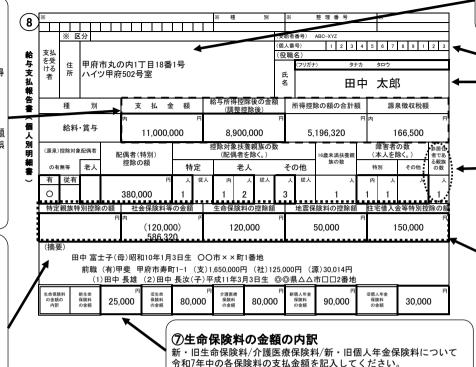
社会保険料・扶養控除等の各控除の合計が必ずこの欄の金額 <u>と一致</u>するように注意してください。特に扶養控除の合計誤 り、基礎控除の合算もれに注意してください。

#### 源泉徵収税額

所得税及び復興特別所得税の合計金額を記入してください。 ※年末調整した場合は税額の100円未満切捨て

## **⑧摘要**

- (イ)普通徴収とする場合は、普通徴収への切替理由書の項目「普A~普F」を必ず記入してください。(※記入がない場合は特別徴収の取扱いとなります。)
- (ロ) (源泉・特別) 控除対象配偶者又は控除対象扶養親族が 扶養者と住所が違う場合は続柄・生年月日・住所も記入 してください。
- (n) 控除対象配偶者に該当しない同一生計配偶者がいる場合は、氏名と氏名後に(同配)と記入してください。また、扶養者と住所が違う場合は続柄・生年月日・住所も記入してください。
- ※甲府市市税条例に規定する個人均等割の税率の軽減の ため、甲府市に提出する給与支払報告書には記入をお願 いします。
- (二) 同一生計配偶者及び扶養親族で、障害者控除の対象者がいる場合は
- ・普通障害:氏名と氏名後に(障)
- ・特別障害:氏名と氏名後に(特障)
- と記入してください。
- (杭)事業専従者給与の場合は、「青専」または「専」と記入してください。
- (ハ)年末調整をした方の中で、他の支払者の分を合算している場合は、必ずその支払者の名称・所在地・給与支払額・社会保険料額・源泉徴収税額を記入してください。
- (ト)特別障害者又は年齢23歳未満の扶養親族を有していることで所得金額調整控除の適用がある場合は
- 「扶養親族の氏名(調整)」と記入してください。
- ※ただし、扶養親族の氏名が「(源泉・特別)控除対象配偶者」欄、「控除対象扶養親族等」欄又は「16歳未満の扶養親族」欄に記載されている場合は、記載を省略できます。
- (チ)退職手当等の支払を受ける配偶者・扶養親族がある場合は、氏名、配偶者か扶養親族か、生年月日、住所、障害か特別障害か(該当する場合)、国外居住であるか
- (該当する場合)、合計所得金額の見積額、寡婦又はひとり親に該当するか(退職手当の支払いを受ける方が扶養親族の場合)を記載し、氏名の前に「(退)」と記入してください。



①住所

②個人番号・氏名
(イ)給与の支払を受ける方の個人番号(マイナンパー) を必ず記入してくださ

令和8年1月1日現在の住所を本人に確認の上、番地・方書まで詳細に記入してくだ

※居住地と住民票の住所が違う場合は⑦摘要に住民票の住所を記入してください。

(ロ) 氏名は正確に記入し、必ず**フリガナ**をつけてください。 姓と名の間は、1文字空けてください。

## ⑤非居住者である親族の数

同一生計配偶者及び扶養親族のうち、非居住者(日本国内に住所を有しない者)がいる場合には、その人数を記入してください。

(6) 特定親族特別控除の額

19歳以上23歳未満の親族の令和7年中の合計所得金額が58万円超123万円以下の場合、その金額に応じた特定親族特別控除の額を記入してください。

## 社会保険料等の金額

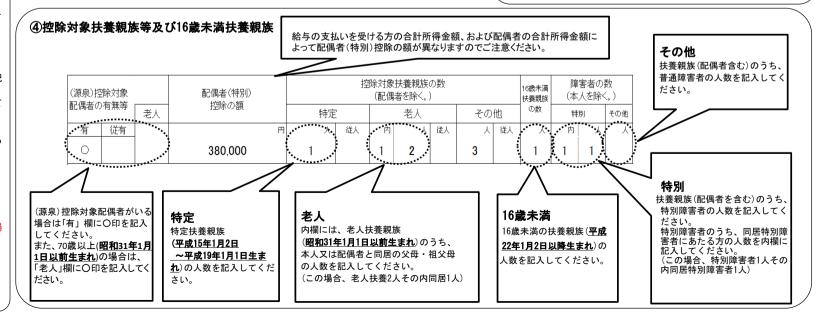
給与から控除した社会保険料と国民健康保険料及び国民年金保険料等の合計 金額を記入してください。小規模企業共済等掛金のある場合は、上段にカッコ書き で記入し、下段には小規模企業共済等掛金も含めた合計額を記入してください。

## 生命保険料・地震保険料の控除額

生命保険料・地震保険料 (旧長期損害保険料分含む) の控除額を記入してください。

## 住宅借入金等特別控除の額

算出所得税額から控除する金額を記入してください。



## 9住宅借入金等特別控除

### (4)住宅借入金等特別控除適用数

年末調整の際に住宅借入金等特別控除の適用がある場合、当該控 除の適用数を記入してください。なお、適用数が3以上のときには、⑦ 摘要に住宅借入金等特別控除区分、居住開始年月日及び住宅借入 金等年末残高を記入してください。

#### (1) 居住開始年月日

居住開始年月日は、和暦で年、月、日を分けて記入してください。

#### (ハ)住宅借入金等特別控除区分

適用を受けている住宅借入金等特別控除の区分を次のように記入し てください。

- 住...一般の住宅借入金等特別控除の場合(増改築を含む)
- 認...認定住宅の新築等に係る住宅借入金等特別控除の場合
- 増...特定増改築等住宅借入金等特別控除の場合

震…東日本大震災によって自己の居住の用に供していた家屋が 居住の用に供することができなくなった場合で、平成23年から令和3 年12月31日までの間に新築や購入、増改築をした家屋に係る住宅借 入金等について、震災特例法第13条の2第1項「住宅の再取得等に 係る住宅借入金等特別控除」の規定の適用を選択した場合

#### また、当該住宅の取得や増改築等が

・「特定取得」に該当する場合に「(特)」、「特別特定取得」に該当する 場合には「(特特)」と併記してください。

※その他の区分につきましては国税庁ホームページをご確認ください

## (源泉・特別) 控除対象配偶者及び扶養親族等

対象となる方の氏名、フリガナ及び個人番号を記入してください。 なお、対象者が非居住者(日本国内に住所を有しない者)である場 合には、その対象者の年齢に応じた必要書類(親族関係書類、 学ビザ等書類、送金関係書類及び38万円送金書類等)が確認で きないと
扶養親族として認められません。前記の書類が確認でき た上で、区分の欄に控除対象扶養親族の区分に応じて、「00」から 「04」のいずれかを記入してください。

#### 特定親族特別控除

対象となる方が、特定親族特別控除の適用を受ける場合には、 その方の令和7年中の合計所得金額に応じた「特定親族特別控 除の額の区分」を「区分」欄に記入してください。

※上記2点の区分については「令和7年分 給与所得の源泉徴収 票等の法定調書の作成と提出の手引き(国税庁)」をご確認くださ い。

#### **住字借入金** 民体開始在日日 住宅借入金等 特別控除区分 (1回目) 在空供 1 全等 等特別控制 住(特) 30 15 000 000 住宅借入金 等特別控除 住宅借入金等 居住開始年月E 住宅借入金等 150 000 国民在会保險 ID # 18451 (源泉·特別 控除対象 氏名 田中 花子 166.320 配偶者の 所得金額 個人番号 基礎物除の フリガナ タナカ サクラコ タナカ カメオ $\equiv$ 田中 魚牌 氏名 個人番号 フリガナ (フリガナ タナカ ナデシコ 02 氏名 田中 撫子 氏名 対象 未 個人番号 固人番号 (フリガナ) മ フリガナ タナカ イチバン 養親 扶 田中 一番 氏名 氏名 族 個人番号 (フリガナ) フリガナ タナカ 7 氏名 ±₽# 氏名 0 \_ 個人番号 木人が暗宝者 中途就 · 退職 受給者生年月日 就職 元号 0 昭和 35 法人番号 住所(居所) 甲府市相生2-17-1 又は所在地 (電話) 055-23 氏名又は名称 株式会社 ヤマナシ **►**5398 ③本人が該当する事項 本人が該当する欄にOをつ

(6)支払者の個人番号又は法人番号

支払をする方の個人番号又は法人番号 を記入してください。

個人番号を記入する場合は、右詰で記入してくだ さい。

## (A)中途就·退職

20.000

150 000

5人目以降の 控除対象扶養 親族等の個人番号

1333555777

5 目以降の

親族の個人番号

10

該当する欄に〇印をつけ、 その年月日を記入してください。同年中に就職し、退職し た場合は、両方に〇印をつけ、 その年月日を二段書きしてください。

## (5)生年月日

本人を特定するために必要です。必ず記入してください。 受給者の生年月日の元号を漢字

(「大正」「昭和」「平成」「令和」)で記入してください。

# 注意事項

退職者や給与の支払額が2,000万円を超える方など年末調整の必要がない方についても、給与支払報告書を提出してください。

Lt-

けてください。

※未成年者とは、

平成20年1月3日以降に生ま

れた婚姻歴のない方です。

令和5年度からは1月1日時点

で18歳または19歳の方は未

成年者に該当しなくなりま

- ・提出後に訂正がある場合は、新たに給与支払報告書を作成し「訂正分」と朱書きのうえ、再提出してください。
- ・印字する場合は、枠からずれないよう注意してください。
- 給与支払報告書(個人別明細書)は2枚ではなく1枚のみ提出することになりました。

(イ)配偶者の合計所得

配偶者の合計所得(令和7年分)を記入してください。

(例) パート収入 1,200,000円のみの場合 合計所得 550,000円

#### (ロ) 国民年金保険料等の金額

年末調整において社会保険料控除とした令和7年中の国民年金保険料等 (※)の金額を記入してください。

※国民年金保険料等とは、国民年金法の規定により被保険者として負 担する国民年金の保険料及び国民年金基金の加入員として負担する掛金 をいいます。

#### (ハ)旧長期損害保険料の金額

令和7年中の保険料の支払金額を記入してください。

### (二) 基礎控除の額

「給与所得者の基礎控除申告書」から転記してください。基礎控除の適 用がない場合は「O」と記載してください。

#### (ホ)所得金額調整控除額

適用がある場合には、所得金額調整控除の額を記入してください。

## (12)5人目以降の控除対象扶養親族等・ 16歳未満の扶養親族の個人番号

扶養親族等がで5人以上いて、通常の枠内に記入ができない場合には、 5人目以降の氏名を⑦摘要に記入してください。

この場合、氏名の前には括弧書きの数字を付し、「5人目以降の控除 対象扶養親族等の個人番号」又は「5人目以降の16歳未満の扶養親族 の個人番号」の欄に記入する個人番号との対応関係が分かるように してください。

また、下記に該当する場合は(7)摘要に次の内容を記入してください。 (1) 16歳未満の扶養親族の場合は、氏名の後に「(年少)」と記入 してください。

(2) 扶養親族等の住所が扶養者の住所と違う場合は、氏名の後に続 柄・住所・生年月日も記入してください。

(3) 特定親族である場合には、氏名の後ろに「特定親族特別控除の額 の区分」を記入してください。

給与支払報告書(個人別明細書)は、総 括表をつけて、1人につき1枚のみを 令和8年2月2日までに市民税課に提出し てください。